

**高崎健康福祉大学附属幼稚園 50周年特集 その5**

今回も本園の今井先生に、当時を振り返っていただきました。今回は「秋」の行事です。

## 「秋」

### 体操教室

保育の中で高校の体育の先生が学年ごとに週1回30分位マット、鉄棒やトランポリンなどを指導してもらいました。トランポリンは高校生が使う大きなトランポリンなので子どもたちは、トランポリンの中でコロコロ転がるだけで楽しんでいました。

### 運動会

高校のソフトボールや陸上競技場のグラウンドで体育の先生や高校のお姉さんたちにお手伝いをしてもらいながら運動会を楽しみました。あまりにも広いので我が子を見つけるのに大変でした。保育者は、競技の隊形を子どもたちに負担が無いよう、



また保護者に見やすいように工夫しました。組体操、棒体操、全園児親子ダンスなどの競技を楽しみました。全競技最後に全職員の仮装競技で運動会に華を添えました。体育の先生の先生が黄色の帽子をかぶり、ランドセルを背負って一年生に扮した事を思い出します。

### 学園祭

幼稚園が開園した昭和49年から52年まで短大、高校と一緒に学園祭に参加しました。子どもたちの絵や製作、共同製作等をクラスごとに展示楽しみました。のちに作品展として3学期に行うようになり園の三大行事の一つになりました。



同時に父母会主催のバザーも体育館で盛大に行われていました。